

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 20 年 1 月 17 日 (2008.1.17)

【公開番号】特開 2006-93794 (P2006-93794A)
 【公開日】平成 18 年 4 月 6 日 (2006.4.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-014
 【出願番号】特願 2004-273172 (P2004-273172)
 【国際特許分類】

H 0 4 Q 7/28 (2006.01)

H 0 4 B 1/04 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 1 0 Z

H 0 4 B 1/04 J

H 0 4 B 1/04 N

H 0 4 B 7/26 1 1 3 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 11 月 21 日 (2007.11.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

制御チャネルと、該制御チャネル上で伝送される情報によって特定された複数の無線通信装置のいずれかに割当可能な複数の通信チャネルとを用いた無線通信を制御する無線通信制御装置であって、

少なくとも同期ワード、チャネル識別情報、制御情報の 3 つのエリアを有するフレーム構造の送信データを生成する送信データ生成手段と、

前記送信データ生成手段により生成された送信データに対応して 4 値 F S K 変調を施した被変調波信号を、1 つの制御チャネル上にて前記複数の無線通信装置の少なくとも 1 つに対して送信する送信手段とを備え、

前記送信手段は、前記送信データ生成手段により生成された送信データに含まれる制御情報のエリアを制御用メッセージの伝送に使用しないときに、当該制御情報のエリアに対応して、4 値のシンボルのうちで搬送波周波数からの偏移が小さい 2 値のシンボルのみを用いて F S K 変調を施した被変調波信号を送信する、

ことを特徴とする無線通信制御装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7】

制御チャネルと、該制御チャネル上で伝送される情報によって特定された複数の無線通信装置のいずれかに割当可能な複数の通話チャネルとを用いた無線通信を制御する無線通信制御装置による無線通信方法であって、

少なくとも同期ワード、チャネル識別情報、制御情報の 3 つのエリアを有するフレーム構造の送信データを生成する送信データ生成ステップと、

前記送信データ生成ステップにて生成した送信データに対応して 4 値 F S K 変調を施し

た被変調波信号を、1つの制御チャンネル上にて前記複数の無線通信装置の少なくとも1つに対して送信する送信ステップとを備え、

前記送信ステップは、前記送信データ生成ステップにて生成した送信データに含まれる制御情報のエリアを制御用メッセージの伝送に使用しないときに、当該制御情報エリアに対応して、4値のシンボルのうちで搬送波周波数からの偏移が小さい2値のシンボルのみを用いてF S K変調を施した被変調波信号を送信するステップを含む、

ことを特徴とする無線通信方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

この発明の第2の観点に係る無線通信制御装置は、

制御チャンネルと、該制御チャンネル上で伝送される情報によって特定された複数の無線通信装置のいずれかに割当可能な複数の通信チャンネルとを用いた無線通信を制御する無線通信制御装置であって、

少なくとも同期ワード、チャンネル識別情報、制御情報の3つのエリアを有するフレーム構造の送信データを生成する送信データ生成手段と、

前記送信データ生成手段により生成された送信データに対応して4値F S K変調を施した被変調波信号を、1つの制御チャンネル上にて前記複数の無線通信装置の少なくとも1つに対して送信する送信手段とを備え、

前記送信手段は、前記送信データ生成手段により生成された送信データに含まれる制御情報のエリアを制御用メッセージの伝送に使用しないときに、当該制御情報のエリアに対応して、4値のシンボルのうちで搬送波周波数からの偏移が小さい2値のシンボルのみを用いてF S K変調を施した被変調波信号を送信する、

ことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

この発明の第4の観点に係る無線通信方法は、

制御チャンネルと、該制御チャンネル上で伝送される情報によって特定された複数の無線通信装置のいずれかに割当可能な複数の通話チャンネルとを用いた無線通信を制御する無線通信制御装置による無線通信方法であって、

少なくとも同期ワード、チャンネル識別情報、制御情報の3つのエリアを有するフレーム構造の送信データを生成する送信データ生成ステップと、

前記送信データ生成ステップにて生成した送信データに対応して4値F S K変調を施した被変調波信号を、1つの制御チャンネル上にて前記複数の無線通信装置の少なくとも1つに対して送信する送信ステップとを備え、

前記送信ステップは、前記送信データ生成ステップにて生成した送信データに含まれる制御情報のエリアを制御用メッセージの伝送に使用しないときに、当該制御情報エリアに対応して、4値のシンボルのうちで搬送波周波数からの偏移が小さい2値のシンボルのみを用いてF S K変調を施した被変調波信号を送信するステップを含む、

ことを特徴とする。